

よ べ 姫路市立余部小学校で防災授業を実施！！

～浸水歩行体験等を通して風水害から身を守る為の行動を学ぶ～

－ 姫路河川国道事務所 －

自然から命を守るためには、一人一人が災害時に適切な避難行動をとれるように防災能力を養う必要があります。幼少期から防災教育を進めることは、自然災害に関する「心構え」と「知識」を備えた個人を育成することにつながり、子供から家庭、さらには地域へと防災知識が浸透していくことが期待されます。揖保川減災対策協議会では、姫路市立余部小学校の協力により、小学校4年生（50人）を対象とした浸水歩行体験等を実施し、早期避難の重要性を学んでもらいました。

概 要	対象河川：揖保川水系揖保川
○ 日 時	平成30年7月13日（金）9：30～14：00
○ 場 所	姫路市立余部小学校
○ 参加機関	国土交通省 姫路河川国道事務所 姫路市立余部小学校、姫路市危機管理室、 姫路市網干消防署 約90人
○ 主 催	姫路市



防災学習で学んだ感想

- ・泥水の中は何があるか分からないので歩きにくかった。
- ・避難の連絡があれば早めに逃げようと思う。
- ・今日学んだことを家族にも教えてあげようと思う。

【問い合わせ先】
 国土交通省 近畿地方整備局
 姫路河川国道事務所 調査課
 〒670-0947
 姫路市北条1-250
 TEL 079-282-8211

